

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和2年4月7日（火）

8：32～8：41

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国务大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

高市早苗 国务大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

森まさこ 国务大臣（法務大臣）

茂木敏充 国务大臣（外務大臣）

萩生田光一 国务大臣（文部科学大臣）

加藤勝信 国务大臣（厚生労働大臣）

江藤拓 国务大臣（農林水産大臣）

梶山弘志 国务大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

赤羽一嘉 国务大臣（国土交通大臣）

小泉進次郎 国务大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

河野太郎 国务大臣（防衛大臣）

菅義偉 国务大臣（内閣官房長官）

田中和徳 国务大臣（復興大臣）

武田良太 国务大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

衛藤晟一 国务大臣（内閣府特命担当大臣）

竹本直一 国务大臣（内閣府特命担当大臣）

西村康稔 国务大臣（内閣府特命担当大臣）

北村誠吾 国务大臣（内閣府特命担当大臣）

橋本聖子 国务大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）

陪席者：西村明宏 内閣官房副長官

岡田直樹 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

近藤正春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○国会提出案件 6件

○人事 2件

○配布 2件

いずれも，案件表のとおり，決定等となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、岡田副長官から御説明申し上げます。

○岡田内閣官房副長官：国会提出案件について、申し上げます。質問主意書に対する答弁書6件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、人事案件について、申し上げます。前島郁雄外140名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。なお、元最高裁判所長官草場良八を従二位に叙するものがあります。

次に、配布資料といたしまして、「家計調査報告」があります。本件につきまして、後程、総務大臣から御発言があります。

次に、件名外の人事案件について、申し上げます。第34回危険業務従事者叙勲3,639名について、御決定をお願いいたします。なお、発令日までの間に死亡した者につきましては、死亡日の日付で勲章を授与することとし、また、勲章を授与することがふさわしくない事由が生じた者につきましては、その発令を留保することとしております。報道関係の取扱いにつきましては、4月11日午前5時から報道解禁となっておりますので、特に御留意いただきますようお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、総務大臣。

○高市国務大臣：本日、家計調査結果を公表いたしました。その主なポイントは、次のとおりです。2人以上の世帯の2月の消費支出は、1年前に比べ名目0.2%の増加、実質0.3%の減少となりました。弁当などの「調理食品」などが実質増加となった一方、国内パック旅行費などの「教養娯楽サービス」や、携帯電話通信料などの「通信」などが実質減少となりました。1年前と比べた世帯の消費支出は、うるう年で前年より1日多かった影響などもあり、減少幅が縮小しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、外出自粛による減少や、買いだめによる増加といった両面の影響が見られており、今後の動向を注視してまいります。なお、2人以上の勤労者世帯の実収入は、1年前に比べ名目2.2%の増加、実質1.7%の増加となり、ともに2か月連続の増加となりました。

○菅国務大臣：次に、外務大臣。

○茂木国務大臣：新型コロナウイルス感染症の感染者が発生している国々に対する支援を実施するため、合計100万ドルの緊急無償資金協力を行うこととします。

具体的には、国連プロジェクト・サービス機関（UNOPS）を通じて、人道的見地から、希望する国々に対して「アビガン」を供与し、その臨床研究を拡大します。既に17か国については無償で供与すべく調整済みであり、更に20か国程度と調整を進めています。

○菅国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。まず、衛藤晟一大臣。

○衛藤国務大臣：この度の天皇陛下御即位に際し、皇室より社会福祉事業の資に充てるため、賜与されることとなりました。

まず、未来を担う子供たちの貧困問題に関する事業の資として「子供の未来応援

基金」に金5,000万円が賜与されることを報告いたします。

この基金は、子供の貧困に関し、草の根で支援活動をするNPO団体等を支援するためのものです。

賜与いただけることは大変ありがたく、今後とも草の根で子供たちに寄り添って活動しているNPO団体等が様々な活動ができるよう支援してまいります。

○菅国務大臣：次に、武田大臣。

○武田国務大臣：天皇陛下御即位に際して賜与されることにつきまして、私からも報告いたします。

災害時のボランティア活動による被災者支援に関する事業の資として、「特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク」にも金5,000万円が賜与されます。

この法人は、災害時に、ボランティアやNPO等の団体がそれぞれ行う被災者支援活動の調整や支援を行うとともに、平時から支援団体のネットワーク構築を行う法人です。

賜与いただけることは大変ありがたく、今後とも災害時にボランティア団体等が円滑に活動できるよう環境の整備に努めてまいります。

○菅国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件 (令 和 2 年) (火)
4 月 7 日

◎ 国 会 提 出 案 件

資 料
あ り

- 1. 衆議院議員初鹿明博（無）提出延期となった東京五輪大会の開催時期とマラソンに関する質問に対する答弁書について（決定）
(内閣官房)
- 1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出貸金業法に基づく総量規制等に関する質問に対する答弁書について（決定）
(金融庁)
- 1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出日本の通信傍受対策の強化に関する質問に対する答弁書について（決定）
(総務省)
- 1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出新型コロナウイルス感染症拡大阻止に向けた航空政策に関する質問に対する答弁書について（決定）
(厚生労働省)
- 1. 参議院議員舩後靖彦（れ新）提出介護福祉士養成施設卒業者への国家試験義務付けに係る現行5年間の経過措置の延長に関する質問に対する答弁書について（決定）
(同上)
- 1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出社会的割引率の修正に関する再質問に対する答弁書について（決定）
(国土交通省)

◎ 人 事

資 料
あ り

- ☆ 東京都立大学名誉教授前島郁雄外140名の叙位又は叙勲について（決定）

◎ 配 布

- ☆ 家計調査報告 (総務省)
- ☆ 令和2年度「財政法第46条に基づく国民への財政報告」について (財務省)

[○ 署名あり ☆ 署名なし]

件 名 外 案 件

〔 令 和 2 年 〕
〔 4 月 7 日 〕 (火)

資 料 〇 第 3 4 回 危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 に つ い て (決 定)
あ り

〔 〇 署 名 あ り ☆ 署 名 な し 〕